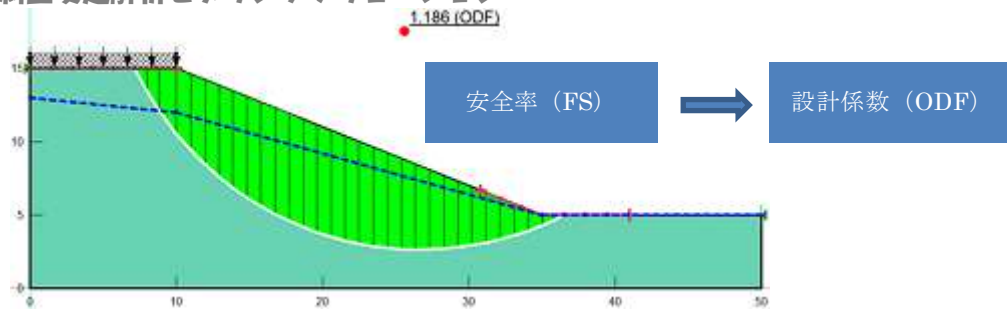


### 斜面安定解析モデリングソリューション



- 斜面安定度解析 (SLOPE/W)
- 地層浸透流解析 (SEEP/W)
- 応力変形解析 (SIGMA/W)
- ダイナミック地震解析 (QUAKE/W)
- 地層温度解析 (TEMP/W)
- 汚染物質伝搬解析 (CTRAN/W)
- 気体流解析 (AIR/W)
- Standardバンドル
- Vadoseバンドル
- Professionalバンドル
- Universalバンドル
- 3D Option (SEEP 3D)
- 3D Option (BUILD 3D)

この度、GeoStudio2019R2 地盤解析ソフトウェアをリリース致しました。GeoStudio2019R2 は、オブジェクト指向の視点から1、2、3次元 FEM ソルバーを追求しており、市場の要求に答える構成変更及び改良がされています。機能と性能が向上した製品をご案内致します。

### ソフトウェアの機能と特長

GeoStudio2019R2は、視覚に訴える操作性、測量データを精密解析する利便性、世界基準のメソッドと理論を使う高レベルのソルバー性能、優れたマルチプルな機能、などにより高い水準の分析業務が出来ます。

#### ■有限要素法(FEM)メッシュ法

使用する要素数に制限はありません。節点は4接点正方形を基本として長方形、三角形および二次節点設定が可能です。メッシュプロパティで領域のメッシュ幅の切り替えができるのでたいへん実用的です。

#### ■無制限マルチプルステージ解析

各ソルバーは Solver Manager Window を経由して直接集積が行われます。そのために複数のソルバーの同時設定が可能です。他の分析を実施している間も監視を続けるのでカレントの解析状態が即座に分ります。

#### ■マルチフィジックス機能

マルチフィジックスソルバーは、質量解析と熱伝達プロセスの結合を改善し、単一の解析で複数の物理プロセスをシミュレートする機能を提供します。分析は、水の移動、空気の移動、溶質の移動、ガスの移動、および移動のプロセスを同時に計算および/または結合することができます。

#### ■材料モデル、土壌モデルのAdd-in機能

GeoStudio2019の優れた特長のひとつです。外部から取り込んだデジタルやアナログデータをモデル化したり、修正して自由に活用することができます。Add-in機能はMicrosoftのNETやVisual Studioにも連携が可能ですのでたいへん役に立ちます。

#### ■主な新規機能

##### ●単一ファイル内の複数形状サポート

複数の異なる断面を分析で増援を扱う作業を単純化します。それはDWG/DXFインポートを通じて3DCAD製品と容易に統合します。古いファイルを開いて計算結果を調べることもできます。

##### ●鉄筋荷重の定義の改善

鉄筋プロパティを割り当てられている線とは別に定義します。補強線を地面に合わせると、地面と一緒に移動できます。

##### ●アプリケーションの64ビット化

32ビットインストーラは、古い32ビットオペレーティングシステムで利用可能です。

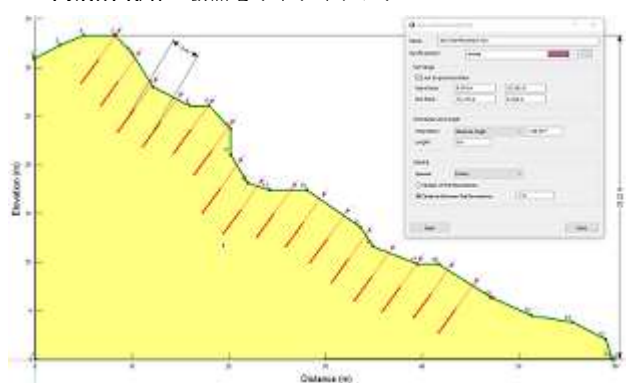
##### ●複数のジオメトリ

各解析プランチは異なる「ジオメトリ」で動作し、有限要素解析を実行する場合に、傾斜角、地質学、およびメッシュ属性を変更する機能を提供します。

##### ●3D CADファイルによるワークフローの改善

Civil3Dなどの3D CADアプリケーションで作成された断面のDWGファイルをインポートし、材料や領域を作成し、ジオメトリを単純化して減点に変換できます。

#### ▼SLOPE/W 鉄筋セットダイアログ



#### ●GeoStudio Basicがバンドル

製品ライセンスを購入すると、他のすべてのGeoStudio製品の基本ライセンスにアクセスできるようになりました。

#### ●時間ベースの境界条件の統合

水分率、熱流束、質量流束などの時間ベースの質量、体積、エネルギーの境界条件が時間単位で統合され、境界での完全な質量とエネルギーの節約が保証され、ソリューション全体の精度が向上します。

#### ▼Geo Cmd



#### ■電子認証またはUSB認証

ひとつのライセンスで複数のPCを使えます。

#### ■ライセンスの種類

- 永続ライセンス
- レンタルライセンス
- 年間メンテナンス
- スタンドアローン
- ネットワーク

#### ■GeoStudio 2019R2 アップグレード

1. SEEP/Wの3D化オプション
2. 3DオプションライセンスBUILD3D追加
3. 強化荷重定義の改善
4. 補強セットダイアログボックスの追加
5. 単一ファイルで複数形状をサポート
6. DWG/DXFのインポート改善
7. スケッチ写真、画像埋め込み機能追加
8. スケッチテキスト改善
9. 全アプリケーションが64ビット化
10. 複数ジオメトリ機能
11. ファイルのインポートコマンドの新機能追加

